



華となれ!

宮城県仙台二華中学校
学校だより 第1号
【発行日】平成28年4月20日
【連絡先】022-296-8101
【文責】副校長 中澤宏一

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ!」には、社会に貢献できる真のリーダー（「華」=社会の中心）となってほしいという願いを込めています。

「 第7回入学式 」

去る4月7日(木)、多数のご来賓や保護者の皆様の祝福と激励の中、中学校・高等学校合同の入学式が行われました。当日は、前日までの春の柔らかな日差しからは一変し、冷たい雨になりましたが、「期待」や「不安」などさまざまな思いを胸にした新入生は、学級担任の呼名を受けて全員が元気に返事をして起立し、山内明樹校長から入学を許可されました。

新入生は返事だけではなく、入退場や礼の仕方、話の聞き方など、二華生らしい本当に素晴らしい態度でした。

「チーム二華」の仲間入りを果たした皆さんが、長い伝統と進取の気風に満ちた本校で、どのように成長していくのかを楽しみにしています。



《 式辞 》 宮城県仙台二華中学校・高等学校長 山内明樹



新入生の皆さん、今日から仙台二華中学校・高等学校の生徒として、新たな生活が始まります。学校生活とは、皆さん自身が「いまだ知らない自分」「いまだ見ていない自分」、つまり自分の中に眠っている可能性を探り当てるための時間であると考えます。

今、まさに芽吹きの時を迎えようとしている皆さんに3つのことをお話しします。

一つ目は「自ら学び、自ら考える」、主体的な学びと学ぶ意欲を持ち続けてほしい。学びとは、人から与えられるものではなく、自ら学びとるべきものだということです。二つ目は「一つ一つの出会いを大切に、豊かな心を育ててほしい」。時には思い通りにいかず、思い悩む事もあるはずですが、しかし、その時こそが、自分を磨く絶好のチャンスでもあるのです。三つ目は「高い志を持ってほしい」。自分の心からの声を誠実に聞き、目先の困難にとらわれず、自分を信じ自分を鍛え自分を励まし、力の限りを尽くしていくことを期待したいと思います。「いまだ知らない自分」を大きく開花させることを期待しています。

(一部抜粋)

《 在校生代表歓迎の言葉 》 仙台二華高等学校 生徒会長

皆さんが今日から過ごす仙台二華は、生徒一人一人が様々なものと触れあい、自分の歩む道を探していける学校です。その特色の一つとして、日本から一歩踏み出して世界のことを見つめさせてくれる取組の多さがあげられます。実際に異文化に触れる機会も多くあります。中学・高校どちらも研修旅行先は海外であり、直接、自身の目や手で様々な文化に触れることで、国内では決して得られない経験をすることができました。他にも、アメリカ・デラウェア州にある姉妹校との交流や短期留学、スーパーグローバルハイスクールに指定されていることを生かしたタイ、カンボジアでのメコン川フィールドワークなど、多岐におよぶ研修によって自身の視野を広げることができると思います。



また、仙台二華には勉強だけでなく部活動や学校行事、その他の活動にも積極的に取り組む生徒が多くいます。特に、体育祭や合唱コンクール、文化祭は、中学生・高校生が一体となって盛大に行われる行事です。これらは、クラスの一体感を強め、普段とは少し違う盛り上がりを見せます。

ここまで、仙台二華での生活の一端を紹介しました。皆さんが今日からここで過ごす6年間または3年間は、この場では語り尽くせないほど中身の詰まったものになります。新しい環境に踏み出して行く時には不安がついて回ります。それは必ず通る道ですが、すぐに期待へと変えていけるものです。何か不安に感じたり疑問を持ったりした時は、ぜひ私たち上級生やまわりの仲間を頼ってください。私たちは先輩として、どんな些細なことでもきっと皆さんの力になります。安心して、充実した学校生活を一緒に過ごして行きましょう。（一部抜粋）

《 入学生代表入学の言葉 》 仙台二華中学校 入学生代表

これからの学校生活に私はたくさんの希望を抱いています。仙台二華中学校では、6年間という長い時間が得られます。その環境において、たくさんの海外研修や英語の学習の機会を得ることでグローバル化が進む今、異文化を理解し受け入れる姿勢を身に付けられるように頑張ります。



私は将来、世界中で困っている人の救いになるような社会をつくりたいと思っています。多くの難民が苦しむ原因は、戦争に巻き込まれたり、技術の発展が遅れたり

していることです。そういった現実がある中で、現在の日本は具体的な対策を打ち出せていません。これからの日本は、先進国である責任として紛争の解決や経済発展のための活動に積極的に参加していかなければなりません。また、世界にはまだ、様々な差別や偏見があります。世界で起きる多くの問題には、これらが大きく関わっていると思います。

そこで私は、これからの6年間を通して、仲間を大切にして思いやりをもって生活したいと思います。仲間一人一人の考えや思いを受け入れる中で、将来、世界中で起こっている問題解決のために、日本そして、世界をリードしていける行動力を身に付けていきたいと思っています。

これから私たち一年生は一丸となって、何事にも前向きに、そして真剣に取り組み、仙台二華中学校の生徒であることに誇りをもち、自らを成長させることを約束し、入学の言葉といたします。（一部抜粋）